

## 三好市水道事業経営戦略

団 体 名 : 三好市

事 業 名 : 三好市水道事業

策 定 日 : 平成 29 年 3 月

計 画 期 間 : 平成 26 年度 ~ 平成 38 年度

## 1. 事業概要

## (1) 事業の現況

## ① 給水

|                     |                |        |                  |
|---------------------|----------------|--------|------------------|
| 供用開始年月日             | 明治 4 1 年 3 月 日 | 計画給水人口 | 26,245 人         |
| 法適(全部・財務)<br>・非適の区分 | 法適用(全部)        | 現在給水人口 | 22,423 人         |
|                     |                | 有収水量密度 | 0.72 千 $m^3$ /ha |

## ② 施設

|         |  |           |                     |
|---------|--|-----------|---------------------|
| 水 源     | <input checked="" type="checkbox"/> 表流水, <input checked="" type="checkbox"/> ダム, <input checked="" type="checkbox"/> 伏流水, <input checked="" type="checkbox"/> 地下水, <input type="checkbox"/> 受水, <input type="checkbox"/> その他 (複数選択可) |           |                     |
| 施 設 数   | 浄水場設置数   | 19        | 管 路 延 長<br>392.9 千m |
|         | 配水池設置数   | 204       |                     |
| 施 設 能 力 | 15,916.95 $m^3$ /日   | 施 設 利 用 率 | 91.5 %              |

## ③ 料金

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 料 金 体 系 の<br>概 要 ・ 考 え の 方 | 三好市は、平成18年3月1日に6町村(三野町、井川町、池田町、山城町、東祖谷山村、西祖谷山村)が合併し、行政区域内人口34,103人、行政区域面積721.48 $km^2$ の四国一面積を有する市となりました。行政区域面積に占める山林面積が86.4%と平地が少なく、飛び地(三野町)があります。<br>水道事業は、上水道事業が1、簡易水道事業が17、飲料水供給施設事業が8、その他の水道事業(簡易給水施設)が8、市全体で34事業と山間地域に小規模水道施設が、広範囲に点在し、水道施設が多くあります。<br>水道料金は、合併前の旧町村ごとの料金体系のまま運用してきており、一部の水道事業については、料金改定を実施しましたが、平成29年度からの簡易水道統合計画にある水道料金の統一は困難な状況です。<br>水道料金の考え方については、浄水場や水道管路などの施設の建設、改良等固定的な費用として、使った水の量にかかわらず負担する基本料金と、その他の維持管理費用として、使った水の量に従って負担する従量料金で構成されています。<br>上水道事業料金については、経営状況、収支計画により、合併後2回料金改定を実施。簡易水道事業料金については、経営状況の悪い事業について、一部料金改定を実施。平成29年度以降は上水道1と簡易水道16、飲料水供給施設8事業が上水道に統合されることから、水道事業等経営審議会を平成28年に立ち上げ、統合後の経営状況、収支計画により料金統一に向け、調査検討する予定です。<br>※現行の料金体系は、別紙料金表参照 |
| 料金改定年月日<br>(消費税のみの改定は含まな   | 平成 24 年 4 月 1 日  |

## ④ 組織

※別図組織体制表のとおり(組織体制、職員数、職種、年齢構成)

## (2) これまでの主な経営健全化の取組

・第11期拡張事業(平成14~18年度実施)による配水系統の変更により、施設の廃止等、維持管理の効率化を図りました。

・平成20年7月からの料金改定(基本料金・超過料金約56%増)により年間約5,000万円の収入増、平成24年4月からの料金改定(基本料金約14%増)により年間約1,200万円の収入増

・平成20年7月からの料金改定に伴い、収支の均衡を保持し料金値上げの激変緩和策として一般会計繰入金を平成20年度から23年度までの4年間実施(地方公営企業法第17条の2第2号、当該地方公営企業法の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみを持って充てることが客観的に困難であると認められる経費)。年度別繰入額は第11期拡張事業(簡易水道事業2か所の統合)の企業債償還金(元金・利子)と減価償却費を元々の上水道及び簡易水道区域給水人口按分率により算出した額とする。平成20年度:3,100万円、21年度:3,500万円、22年度:4,000万円、23年度:4,300万円、4年間合計で1億4,900万円を繰り入れ。

\*1「広域化」とは、①事業統合、②経営の一体化、③管理の一体化、④施設の共同化をいい、それぞれの内容は以下のとおりである。なお、将来の広域化に向けた他団体との勉強会の設置や人事交流等について説明すべきものがあればその内容も記載すること。

①経営主体も事業も一つに統合された形態、②経営主体は一つだが、認可上、事業は別の形態、③維持管理業務や総務系の事務処理などを共同実施あるいは共同委託等により実施する形態、④浄水場、配水池、水質試験センターなどの施設を共同保有する形態

### (3) 経営比較分析表を活用した現状分析

※ 直近の経営比較分析について

①経営の健全性・効率性について:過疎化高齢化による給水人口の減少に伴う水需要の減少、給水収益の減少により経常収支比率は年々悪化しており、累積欠損金比率も増加している。流動比率は100%を超えているが、類似団体平均値に比べ比率は低いので現金の確保をさらに進める必要がある。料金回収率も給水原価に比べ供給単価が低いので、欠損金の増加に影響しており、今後料金の値上げを検討する必要がある。施設利用率は類似団体平均値並で、有収率についても前年に比べ改善されており、今後も引き続き漏水調査・修繕を進め、有収率の向上に努める。

②老朽化の状況について:中心となる浄水施設については、統合・拡張事業により更新しており現在のところ問題はない。管路耐震率は微増で、管路更新率は減少傾向である。管路については平成19年度からの5カ年計画による布設替え事業により主たる配水管は更新できているが、それ以外は未整備であり管路延長も膨大で費用も掛かることから、今後は耐震化計画も考慮し更新順位を検討し、順次更新していく必要がある。

## 2. 将来の事業環境

### (1) 給水人口の予測

合併後10年簡の実績を基に、国立社会保障人口問題研究所の人口推計により、地域の社会情勢も勘案し、人口を予測した。(平成29年度簡易水道事業統合後については、統合対象の施設の給水人口を予測し、上水道の予測と合算した。)

※給水人口の予測は、別紙給水人口・給水収益・有収水量予測表参照

### (2) 水需要の予測

合併後10年簡の実績を基に、国立社会保障人口問題研究所の人口推計により、地域の社会情勢も勘案し、予測した人口により水需要を予測した。

※水需要の予測は、別紙給水人口・給水収益・有収水量予測表参照

### (3) 料金収入の見通し

合併後10年簡の実績を基に、国立社会保障人口問題研究所の人口推計により、地域の社会情勢も勘案し、予測した人口・水需要により料金収入を予測した。

※料金収入の見通しは、別紙給水人口・給水収益・有収水量予測表参照

### (4) 施設の見通し

各水道施設については、合併前の旧町村ごとによって供用開始の時期、設備規模、施設の更新等、それぞれ地域の状況、町村ごとの考え方によりそれぞれ対応してきました。合併後は、上水道、簡易水道ともに改良や配水管の耐震化事業等により施設・設備、管路の更新を進めてきました。平成29年度の簡易水道統合後は、三好市水道事業耐震化計画に基づき、老朽化度合いにより具体的な耐震化事業実施計画を策定し、施設・設備、管路の更新を進めていく考えです。又、水需要に伴う施設の余剰能力は、各施設の効率性も検討しながらできるだけ経営効率の良い運営ができるよう見直しを図ります。

### (5) 組織の見通し

平成18年3月1日に6町村(三野町、井川町、池田町、山城町、東祖谷山村、西祖谷山村)が合併し、上水道は池田町に1事業、簡易水道は池田町に4、三野町に1、井川町に3、山城町に7、西祖谷に1、東祖谷に1事業となり、それぞれ旧町村ごとに職員を配置してきました。また、飲料水供給施設が池田町に7、西祖谷に1施設、簡易給水施設が、池田町に6、山城町に1施設あり、それぞれ旧町村ごとに職員を配置してきました。上水道事業担当職員は合併当初、池田町に8人配置していましたが、職員定員管理計画に基づき平成25年度と平成26年度に1人づつ削減され、平成28年度末で6人体制となっています。平成29年度からは、簡易水道統合計画に基づき東祖谷以外の16事業と飲料水供給施設8事業が上水道に統合されることから、上水道事業担当者は、平成28年度末時点でのそれぞれの担当職員が移行されるため、17人(池田10人、三野2人、井川1人、山城2人、西祖谷1人、飲料水供給施設1人)になります。将来の職員数の見直しについては、平成29年度の簡易水道統合後外部委託が可能な事務事業の見直し等効率化を進めることにより、職員数の削減を検討します。

※別紙組織体制表参照

## 3. 経営の基本方針

簡易水道事業特別会計は、歳出に対し歳入で不足する部分については、一般会計からの繰入金に大きく依存しています。平成29年度の簡易水道統合以降は、上水道、簡易水道、飲料水供給施設合わせて25施設の経営となり、簡易水道事業特別会計分の一般会計からの繰入金は激減します。上水道事業会計は建設改良事業の地方債の償還等歳出が大きく増えるため赤字額が増大します。平成29年度統合以降は、建設改良事業については、三好市水道事業耐震化計画に基づき、老朽化度合いにより優先順位を精査し具体的な耐震化事業実施計画を策定し、施設・設備、管路の更新を進めていく考えです。さらに、施設・設備の廃止・統合、合理化により効率の良い運営を検討し、歳出を抑え経営の効率化を図ります。又、水道事業等経営審議会の上水道も含めた料金改定を調査検討の中で、給水原価、供給単価も比較しながら水道料金改定による収入増により経営健全化を図ります。

※上水道事業収支計画参照

#### 4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画) : 別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

##### ① 収支計画のうち投資についての説明

|     |   |
|-----|---|
| 目 標 | 2. 将来の事業環境(4)施設の見直しでも記載したように、平成29年度統合後の収支計画を十分精査したシミュレーションにより、三好市水道事業耐震化計画に基づき、老朽化度合いにより、具体的な耐震化事業実施計画を策定し、施設・設備、管路の更新を進めていく考えです。 |
|-----|---|

平成29年度の簡易水道統合後は、統合前の建設事業計画に基づき継続事業については、引き続き実施していくこととします。【以下事業実施計画】：平成29年度〔継続事業：地区配水管耐震化事業(5,400万円)、大利・川崎地区導水管耐震化事業(500万円)、二宮地区統合事業(3,600万円)〕、〔新規事業：辻地区配水管耐震化事業(3,300万円)、州津取水施設築造事業(6,100万円)、池田地区配水管耐震化事業(700万円)〕平成30年度〔新規事業：井川区配水管耐震化事業(3,000万円)、池田地区配水管耐震化事業(4,000万円)、山城地区(3,000万円)〕平成31年度〔新規事業：井川区配水管耐震化事業(3,000万円)、池田地区配水管耐震化事業(4,000万円)、山城地区(3,000万円)〕平成32年度〔新規事業：井川区配水管耐震化事業、池田地区配水管耐震化事業(5,000万円)、山城地区(5,000万円)〕平成33年度〔新規事業：西祖谷地区配水管耐震化事業(3,000万円)、池田地区配水管耐震化事業(3,000万円)、山城地区(4,000万円)〕

##### ② 収支計画のうち財源についての説明

|     |   |
|-----|---|
| 目 標 | 平成29年度の簡易水道統合以降は、25施設の運営となり、2. 将来の事業環境(3)の料金収入の見直しに記載したように、それぞれシミュレーションする。一般会計からの繰入金は繰出し基準に定められたものとします。国庫補助金、企業債については、できる限り補助対象事業で建設改良事業を実施し、起債についてもできる限り対象事業となるよう実施する。水道料金については、水道事業等経営審議会で簡易水道も含めた料金改定を調査検討する中で、受益者負担の原則、給水原価・供給単価も比較しながら水道料金改定による収入増を図ります。 |
|-----|---|

水道料金については、合併後10年簡易の実績を基に、国立社会保障人口問題研究所の人口推計により、地域の社会情勢も勘案し、予測した人口・水需要により料金収入を予測した。水道事業等経営審議会で簡易水道も含めた料金改定を調査検討する中で、受益者負担の原則、給水原価・供給単価も比較しながら水道料金改定により収入増を図る。

企業債、国庫補助金については、統合前の建設事業計画に基づき継続事業については、引き続き実施していくこととします。三好市水道事業耐震化計画に基づき耐震化事業計画を策定し、施設設備・管路の更新は、できる限り補助対象事業で建設改良事業を実施し、起債についてもできる限り対象事業となるよう実施する。

一般会計からの繰入金は繰出し基準に定められたものとします。

##### ③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

施設の日常的な維持管理に関する委託等必要最低限以外の業務については、十分精査し、毎年実施を隔年にするほか、直営での実施可能か調査検討し、経費削減を図ります。

平成29年度簡易水道統合後は、施設数の増により修繕も増えてくると考えられますが、小規模修繕などはできる限り直営で修繕しながら経費の削減を図ります。

平成29年度簡易水道統合後は、ポンプ等動力を使用する施設が増大しますが、運転時間の削減が図れるよう、運転効率の良い施設運営により動力費の削減を図ります。

平成29年度簡易水道統合後、各支所水道担当職員は、一般会計事務と水道事業を担当しており、水道事業会計の職員給与費は主に水道事業を担当する職員のみ計上している。、一般会計担当部署と協議しながら給与費の削減が可能か検討します。

(3) 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 投資について検討状況等

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 民間の資金・ノウハウ等の活用<br>(PFI・DBOの導入等) |   |
| 施設・設備の廃止・統合<br>(ダウンサイジング)       | 給水人口の減少に伴う水需要予測により、施設、設備の廃止、統合が可能か調査検討し、効率化を図ります。 |
| 施設・設備の合理化<br>(スペックダウン)          | 給水人口の減少に伴う水需要予測により、施設の合理化に向け調査検討し、効率化を図ります。       |
| 施設・設備の長寿命化等の<br>投資の平準化          |   |
| 広域化                             | 近隣周辺に広域化できる対象がない。                                 |
| その他の取組                          |   |

② 財源について検討状況等

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 料 金                        | 平成29年度からの簡易水道統合に伴い、各施設ごとの料金体系格差解消を図るため、水道事業等経営審議会で簡易水道も含めた料金改定を調査検討する中で、給水原価、供給単価も比較しながら受益者負担の原則を基本としながら、水道料金改定による収入増を図ります。 |
| 企 業 債                      | 施設の改良更新等建設事業については、平成29年度統合後の収支計画を十分精査したシミュレーションにより、三好市水道事業耐震化計画に基づき、老朽化度合いにより、具体的な耐震化事業実施計画を策定し、過剰な投資を避け企業債の発行を抑えます。        |
| 繰 入 金                      | 上水道事業の一般会計からの繰入金は繰出し基準に定められたものとします。   |
| 資産の有効活用等(*2)による<br>収入増加の取組 | 平成29年度簡易水道統合後は、施設が増大するため、遊休資産の活用や小水力発電や太陽光発電など整備できるかどうか現地の状況等調査し、費用対効果も含め検討します。   |
| その他の取組                     |   |

③ 投資以外の経費についての検討状況等

|           |  |
|-----------|--|
| 委 託 料     | 施設の日常的な維持管理に関する委託等必要最低限以外の業務については、十分精査し、毎年実施を隔年にするほか、直営での実施可能か調査検討し、経費削減を図ります。                       |
| 修 繕 費     | 平成29年度簡易水道統合後は、施設数の増により修繕も増えてくると考えられますが、小規模修繕などではできる限り直営で修繕することにより費用の削減を図ります。                        |
| 動 力 費     | 平成29年度簡易水道統合後は、ポンプ等動力を使用する施設が増大しますが、運転時間の削減が図れるよう、ポンプ運転水位の見直し等、できる限り運転効率の良い施設運営を調査検討し、動力費の削減を図ります。   |
| 職 員 給 与 費 | 各支所水道担当職員は、一般会計事務と水道事業を担当しており、水道事業会計の職員給与費は主に水道事業を担当する職員のみ計上している。今後は、一般会計担当部署と協議しながら給与費の削減が可能か検討します。 |
| その他の取組    |  |

5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 経営戦略の事後検証、<br>更新等に関する事項 | 進捗管理(モニタリング)や見直し(ローリング)等の経営戦略の事後検証、更新等については、一般会計の繰り入れの関係から年次ごとに、財政課(一般会計繰り出し金の関係)と検証する。又、定期的に水道事業等経営審議会で進捗状況等、事後検証を行います。 |
|-------------------------|--|



## 投資・財政計画 (収支計画)

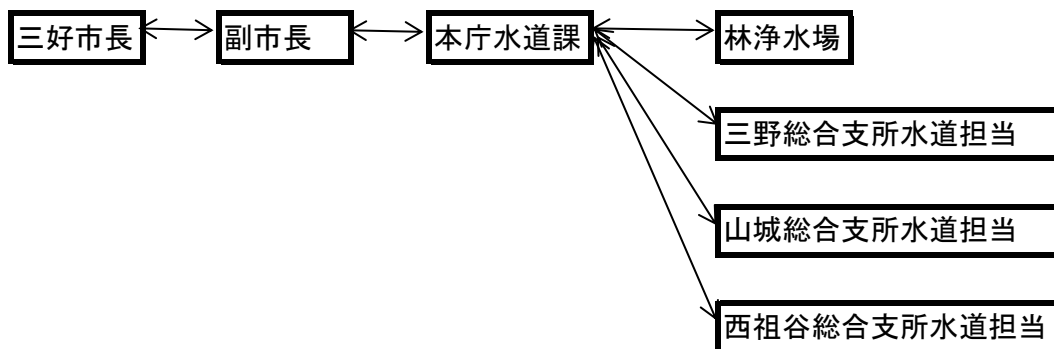
(単位:千円)

| 年 度<br>区 分                   |               | 平成26年度  | 平成27年度  | 本年度     | 平成29年度  | 平成30年度  | 平成31年度  | 平成32年度  | 平成33年度  | 平成34年度  | 平成35年度  | 平成36年度  | 平成37年度  | 平成38年度  |
|------------------------------|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                              |               | (決算)    | (決算)    | (決算)    |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 資本的収入                        | 1. 企業債        | 10,400  | 21,900  | 4,800   | 166,500 | 37,500  | 37,500  | 37,500  | 37,500  | 37,500  |         |         |         |         |
|                              | うち資本費平準化債     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 2. 他会計出資金     |         |         | 3,200   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 3. 他会計補助金     | 16,984  | 3,033   | 3,126   | 106,208 | 103,786 | 94,066  | 92,262  | 89,689  | 86,091  | 76,013  | 75,349  | 71,359  | 68,505  |
|                              | 4. 他会計負担金     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 5. 他会計借入金     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 6. 国(都道府県)補助金 | 14,577  | 14,600  | 4,286   | 26,882  | 12,500  | 12,500  | 12,500  | 12,500  | 12,500  |         |         |         |         |
|                              | 7. 固定資産売却代金   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 8. 工事負担金      |         |         |         | 1,838   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 9. その他        |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 計 (A)                        | 41,961        | 39,533  | 15,412  | 301,428 | 153,786 | 144,066 | 142,262 | 139,689 | 136,091 | 76,013  | 75,349  | 71,359  | 68,505  |         |
| (A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B) |               |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 純計 (A)-(B) (C)               | 41,961        | 39,533  | 15,412  | 301,428 | 153,786 | 144,066 | 142,262 | 139,689 | 136,091 | 76,013  | 75,349  | 71,359  | 68,505  |         |
| 資本的支出                        | 1. 建設改良費      | 43,689  | 54,653  | 55,425  | 200,624 | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  | 50,000  |         |         |         |         |
|                              | うち職員給与費       |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 2. 企業債償還金     | 118,419 | 111,589 | 117,172 | 322,650 | 325,544 | 308,637 | 307,975 | 305,481 | 300,168 | 281,200 | 281,179 | 275,288 | 269,782 |
|                              | 3. 他会計長期借入返還金 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 4. 他会計への支出金   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 5. その他                       | 1,794         | 1,585   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 計 (D)                        | 163,902       | 167,827 | 172,597 | 523,274 | 375,544 | 358,637 | 357,975 | 355,481 | 350,168 | 281,200 | 281,179 | 275,288 | 269,782 |         |
| 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E)      | 121,941       | 128,294 | 157,185 | 221,846 | 221,758 | 214,571 | 215,713 | 215,792 | 214,077 | 205,187 | 205,830 | 203,929 | 201,277 |         |
| 補填財源                         | 1. 損益勘定留保資金   | 118,630 | 124,224 | 157,185 | 221,846 | 221,758 | 214,571 | 215,713 | 215,792 | 214,077 | 205,187 | 205,830 | 203,929 | 201,277 |
|                              | 2. 利益剰余金処分額   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 3. 繰越工事資金     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                              | 4. その他        | 3,311   | 4,070   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 計 (F)                        | 121,941       | 128,294 | 157,185 | 221,846 | 221,758 | 214,571 | 215,713 | 215,792 | 214,077 | 205,187 | 205,830 | 203,929 | 201,277 |         |
| 補填財源不足額 (E)-(F)              |               |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 他会計借入金残高 (G)                 |               |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 企業債残高 (H)                    |               |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |

○他会計繰入金 (単位:千円)

| 年 度<br>区 分 |          | 平成26年度 | 平成27年度 | 本年度     | 平成29年度  | 平成30年度  | 平成31年度  | 平成32年度  | 平成33年度  | 平成34年度  | 平成35年度 | 平成36年度 | 平成37年度 | 平成38年度 |
|------------|----------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|
|            |          | (決算)   | (決算)   | (決算)    |         |         |         |         |         |         |        |        |        |        |
| 収益的収支分     |          | 2,616  | 6,124  | 2,563   | 114,879 | 33,516  | 31,639  | 29,925  | 28,209  | 26,505  | 24,895 | 23,550 | 22,283 | 21,084 |
|            | うち基準内繰入金 | 2,616  | 6,124  | 2,563   | 28,817  | 33,516  | 31,639  | 29,925  | 28,209  | 26,505  | 24,895 | 23,550 | 22,283 | 21,084 |
|            | うち基準外繰入金 |        |        |         | 86,062  |         |         |         |         |         |        |        |        |        |
| 資本的収支分     |          | 16,984 | 3,033  | 3,126   | 106,208 | 103,786 | 94,066  | 92,262  | 89,689  | 86,091  | 76,013 | 75,349 | 71,359 | 68,505 |
|            | うち基準内繰入金 | 16,984 | 3,033  | 3,126   | 106,208 | 103,786 | 94,066  | 92,262  | 89,689  | 86,091  | 76,013 | 75,349 | 71,359 | 68,505 |
|            | うち基準外繰入金 |        |        |         |         |         |         |         |         |         |        |        |        |        |
| 合 計        | 19,600   | 9,157  | 5,689  | 221,087 | 137,302 | 125,705 | 122,187 | 117,898 | 112,596 | 100,908 | 98,899 | 93,642 | 89,589 |        |

## 1. 組織体制



## 2. 職員年齢構成等

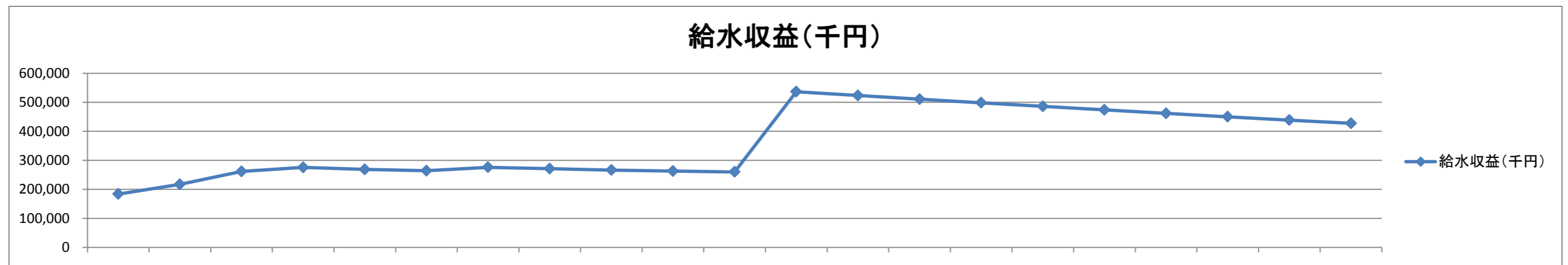
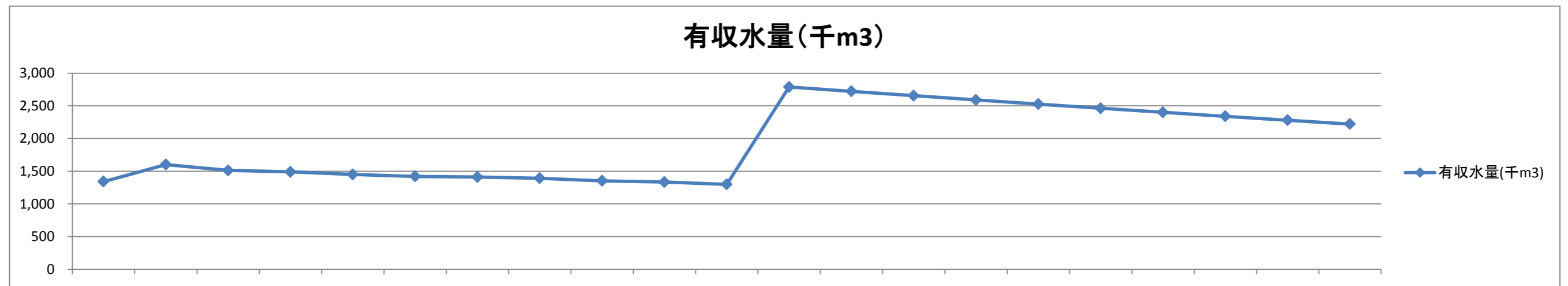
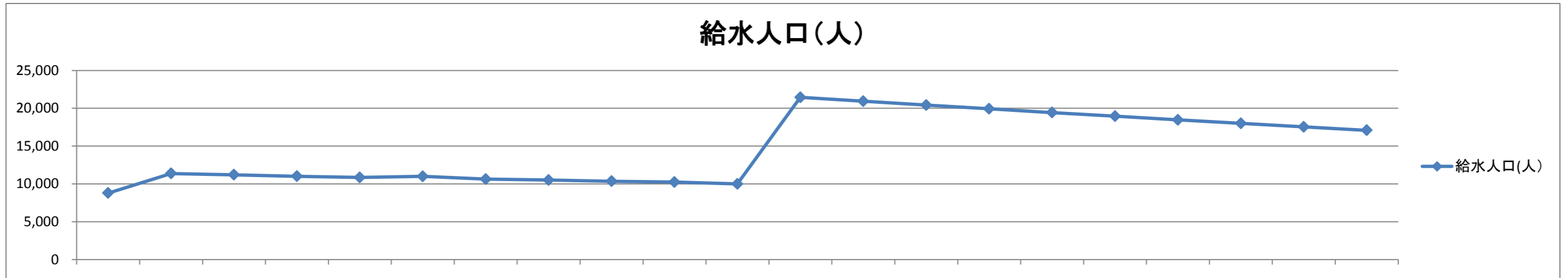
(平成28年度末現在)

| 配属部署    | 職名   | 年齢 | 担当業務                   |
|---------|------|----|------------------------|
| 本庁水道課   | 課長   | 60 | 課の総括・渉外                |
|         | 主幹   | 60 | 三好市水道全般統計・調査・起債業務      |
|         | 主任主査 | 48 | 池田・井川地区水道施設会計業務        |
|         | 主任   | 42 | 池田・井川地区水道施設料金徴収業務      |
|         | 主任   | 40 | 池田・井川地区水道施設料金徴収業務      |
|         | 主任   | 37 | 池田・井川地区水道施設会計業務        |
| 林浄水場    | 主幹   | 56 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
|         | 主任主査 | 47 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
|         | 主任主査 | 46 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
|         | 主任主査 | 44 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
|         | 主任主査 | 44 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
|         | 主任   | 42 | 池田・井川地区水道施設維持管理・工事関係業務 |
| 三野総合支所  | 主幹   | 52 | 三野地区水道施設会計・料金徴収業務      |
|         | 主任主査 | 46 | 三野地区水道施設維持管理・工事関係業務    |
| 山城総合支所  | 主幹   | 58 | 山城地区水道施設維持管理・料金徴収業務    |
|         | 主任   | 34 | 山城地区水道施設維持管理・工事関係業務    |
| 西祖谷総合支所 | 主任主査 | 57 | 西祖谷地区水道施設維持管理・料金徴収業務   |

上水道給水人口・給水収益・有収水量予測

(平成18年～27年度＝実績・平成28年～40年度＝予測：平成29年度～簡易水道16施設と飲料水供給施設6施設が上水道へ統合)

| 年度<br>区分  | 平成18年度  | 平成19年度  | 平成20年度  | 平成21年度  | 平成22年度  | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 平成26年度  | 平成27年度  | 平成28年度  | 平成29年度  | 平成30年度  | 平成31年度  | 平成32年度  | 平成33年度  | 平成34年度  | 平成35年度  | 平成36年度  | 平成37年度  | 平成38年度  |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 給水収益(千円)  | 183,904 | 217,310 | 261,533 | 275,531 | 268,468 | 264,049 | 275,916 | 271,270 | 266,420 | 262,750 | 259,896 | 536,250 | 523,375 | 510,625 | 498,175 | 485,875 | 473,750 | 461,750 | 450,000 | 438,500 | 427,250 |
| 有収水量(千m3) | 1,342   | 1,602   | 1,513   | 1,490   | 1,451   | 1,421   | 1,411   | 1,393   | 1,353   | 1,335   | 1,299   | 2,789   | 2,722   | 2,655   | 2,591   | 2,527   | 2,464   | 2,401   | 2,340   | 2,280   | 2,222   |
| 給水人口(人)   | 8,796   | 11,374  | 11,204  | 11,015  | 10,851  | 11,007  | 10,632  | 10,517  | 10,351  | 10,250  | 9,996   | 21,450  | 20,935  | 20,425  | 19,927  | 19,435  | 18,950  | 18,470  | 18,000  | 17,540  | 17,090  |





## 水道料金:平成26年4月～(消費税8%)

### 上水道水道料金

| 用途   | 1戸又は1事業所 |         | 超過料金1㎡につき  |       | 上水道メーター使用料金 |           |
|------|----------|---------|------------|-------|-------------|-----------|
|      | 1箇月基本料金  |         | 11㎡以上50㎡未満 | 51㎡以上 | 口径          | 1個1カ月使用料金 |
|      | 水量       | 料金      |            |       |             |           |
| 一般用  | 10㎡      | 1,728円  | 172.8円     | 216円  | 13ミリメートル    | 108円      |
| 官公署用 | 20㎡      | 3,672円  | 302.4円     |       | 20ミリメートル    | 216円      |
| 湯屋用  | 200㎡     | 21,600円 | 172.8円     |       | 25ミリメートル    | 226.8円    |
| 病院用  | 300㎡     | 34,560円 | 172.8円     |       | 40ミリメートル    | 486円      |
| 臨時用  | 1㎡につき    |         | 540円       |       | 50ミリメートル    | 1,080円    |
|      |          |         |            |       | 75ミリメートル    | 1,620円    |
|      |          |         |            |       | 100ミリメートル   | 2,160円    |

### 簡易水道水道料金

#### 池田(大利川簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |        | 超過料金1㎡につき  |            |            |             |            |
|------|----------|--------|------------|------------|------------|-------------|------------|
|      | 1箇月基本料金  |        | 11～<br>20㎡ | 21～<br>30㎡ | 31～<br>50㎡ | 51～<br>100㎡ | 101㎡<br>以上 |
|      | 水量       | 料金     |            |            |            |             |            |
| 一般用  | 10㎡      | 1,188円 | 118.8円     | 129.6円     | 172.8円     | 183.6円      | 194.4円     |
| 官公署用 | 20㎡      | 3,240円 | 21㎡以上      |            | 208.8円     |             |            |
| 臨時用  | 1㎡につき    |        | 540円       |            |            |             |            |

#### (三野簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |        | 超過料金1㎡につき |        |
|------|----------|--------|-----------|--------|
|      | 1箇月基本料金  |        | 11㎡以上     |        |
|      | 水量       | 料金     |           |        |
| 一般用  | 10㎡      | 1,188円 | 140.4円    |        |
| 官公署用 | 40㎡      | 3,780円 | 41㎡以上     | 118.8円 |
| 臨時用  | 1㎡につき    |        | 216円      |        |

#### 池田(馬路簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |        | 超過料金1㎡につき |        |
|------|----------|--------|-----------|--------|
|      | 1箇月基本料金  |        | 11㎡以上     |        |
|      | 水量       | 料金     |           |        |
| 一般用  | 10㎡      | 2,160円 | 140.4円    |        |
| 官公署用 | 20㎡      | 5,400円 | 21㎡以上     | 280.8円 |
| 臨時用  | 1㎡につき    |        | 540円      |        |

#### 山城(川口・下名・大野・猫坊・北部・西部簡易水道)

| 用途  | 1戸又は1事業所 |          | 超過料金1㎡につき |  |
|-----|----------|----------|-----------|--|
|     | 1箇月基本料金  |          | 11㎡以上     |  |
|     | 水量       | 料金       |           |  |
| 一般用 | 10㎡      | 1,728円   | 144円      |  |
| 営業用 | 10㎡      | 1,645.7円 | 164.6円    |  |
| 臨時用 | 10㎡      | 2,160円   | 216円      |  |

#### 池田(佐野簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |        | 超過料金1㎡につき |      |
|------|----------|--------|-----------|------|
|      | 1箇月基本料金  |        | 11㎡以上     |      |
|      | 水量       | 料金     |           |      |
| 一般用  | 10㎡      | 2,700円 | 162円      |      |
| 官公署用 | 20㎡      | 5,400円 | 21㎡以上     | 324円 |
| 臨時用  | 1㎡につき    |        | 540円      |      |

#### 山城(大津上西字簡易水道)

| 用途  | 1戸又は1事業所 |          | 超過料金1㎡につき |  |
|-----|----------|----------|-----------|--|
|     | 1箇月基本料金  |          | 11㎡以上     |  |
|     | 水量       | 料金       |           |  |
| 一般用 | 10㎡      | 1,296円   | 102.9円    |  |
| 営業用 | 10㎡      | 1,234.2円 | 123.4円    |  |
| 臨時用 | 10㎡      | 2,160円   | 216円      |  |

#### 池田(馬場簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |        | 超過料金1㎡につき |      |
|------|----------|--------|-----------|------|
|      | 1箇月基本料金  |        | 11㎡以上     |      |
|      | 水量       | 料金     |           |      |
| 一般用  | 10㎡      | 3,240円 | 162円      |      |
| 官公署用 | 20㎡      | 5,400円 | 21㎡以上     | 324円 |
| 臨時用  | 1㎡につき    |        | 540円      |      |

#### 井川(辻・井内・西井川簡易水道)

| 用途   | 1戸又は1事業所 |         | 超過料金1㎡につき |        |
|------|----------|---------|-----------|--------|
|      | 1箇月基本料金  |         | 11㎡以上     |        |
|      | 水量       | 料金      |           |        |
| 一般用  | 10㎡      | 1,404円  | 140.4円    |        |
| 営業用  | 30㎡      | 3,240円  | 31㎡以上     | 140.4円 |
| 官公署用 | 25㎡      | 2,700円  | 26㎡以上     | 140.4円 |
| 大口用  | 100㎡     | 10,800円 | 101㎡以上    | 140.4円 |
| 臨時用  | 1㎡につき    |         | 216円      |        |

西祖谷(一字簡易水道)

| 用途  | 1戸又は1事業所<br>1箇月基本料金 |          | 超過料金1m <sup>3</sup> につき |
|-----|---------------------|----------|-------------------------|
|     | 水量                  | 料金       | 11m <sup>3</sup> 以上     |
|     |                     |          |                         |
| 一般用 | 10m <sup>3</sup>    | 1,209.6円 | 118.8円                  |
| 営業用 | 10m <sup>3</sup>    | 1,436.4円 | 162円                    |

東祖谷(落合簡易水道)

| 用途  | 1戸又は1事業所1箇月定額料金 |
|-----|-----------------|
| 一般用 | 540円            |

※ 税込の金額、超過金額は1m<sup>3</sup>ごとに加算。

※ 料金及びメーター使用料の合計後、1円未満を切り捨てるものとする。

簡易水道メーター使用料

池田簡易水道(大利川崎・馬路・佐野・馬場)メーター使用料金

| 口径        | 1個1カ月使用料金 |
|-----------|-----------|
| 13ミリメートル  | 108円      |
| 20ミリメートル  | 216円      |
| 25ミリメートル  | 226.8円    |
| 40ミリメートル  | 486円      |
| 50ミリメートル  | 1,080円    |
| 75ミリメートル  | 1,620円    |
| 100ミリメートル | 2,160円    |

三野・井川・山城簡易水道メーター使用料金

| 口径       | 1個1カ月使用料金 |
|----------|-----------|
| 13ミリメートル | 86.4円     |
| 20ミリメートル | 151.2円    |
| 25ミリメートル | 172.8円    |
| 30ミリメートル | 216円      |
| 40ミリメートル | 302.4円    |
| 50ミリメートル | 594円      |

西祖谷一字簡易水道メーター使用料金

| 口径             | 1個1カ月使用料金 |
|----------------|-----------|
| 13ミリメートル       | 194.4円    |
| 20ミリメートル       | 259.2円    |
| 25ミリメートル       | 302.4円    |
| 30ミリメートル       | 367.2円    |
| 40ミリメートル       | 475.2円    |
| 50ミリメートル       | 1,425.6円  |
| 50ミリメートルを超えるもの | 2,786.4円  |

飲料水供給施設水道料金

| 飲料水供給施設名        | 1戸又は1事業所<br>1箇月基本料金 |                  | 超過料金1m <sup>3</sup> につき |
|-----------------|---------------------|------------------|-------------------------|
|                 | 水量                  | 料金               | 11m <sup>3</sup> 以上     |
|                 |                     |                  |                         |
| 二宮地区            | 10m <sup>3</sup>    | 1,830円           | 100円                    |
| 峯の久保地区          | 10m <sup>3</sup>    | 2,160円           | 150円                    |
| 大申地区            | 10m <sup>3</sup>    | 1,610円           | 120円                    |
| 越替・小林地区         | 10m <sup>3</sup>    | 1,610円           | 150円                    |
| 下野呂内地区          | 10m <sup>3</sup>    | 2,690円           | 150円                    |
| 入体・小屋床地区        | 10m <sup>3</sup>    | 3,090円           | 150円                    |
| 吾橋地区<br>飲料水供給施設 | 1戸又は1事業所<br>1箇月基本料金 |                  | 超過料金1m <sup>3</sup> につき |
|                 | 用途                  | 水量               | 料金                      |
|                 |                     |                  |                         |
|                 | 一般用                 | 10m <sup>3</sup> | 1,210円                  |
| 営業用             | 10m <sup>3</sup>    | 1,440円           | 160円                    |

吾橋地区飲料水供給施設メーター使用料金

| 口径         | 1個1カ月使用料金 |
|------------|-----------|
| 13ミリメートル   | 194円      |
| 20ミリメートル以下 | 259円      |
| 25ミリメートル以下 | 302円      |